

モーション モジュール紹介

生産現場の省力化や自動化を行うモーションに用いる基本動作をモジュールとしてパッケージ。モジュールを連動させることで1つの動作からいろいろな動きを実現します。

折り返しテーブル

ワークの取り込みと空箱の排出を連動させる折り返しシューター用のテーブルです。

コンテナとワークの自重でテーブルを自立・停止させ、作業後は空箱を返すシューターです。チルトテーブルの動きと、切り出しストッパー(回転タイプ)モジュールが連動し、コンテナの供給・排出を行います。

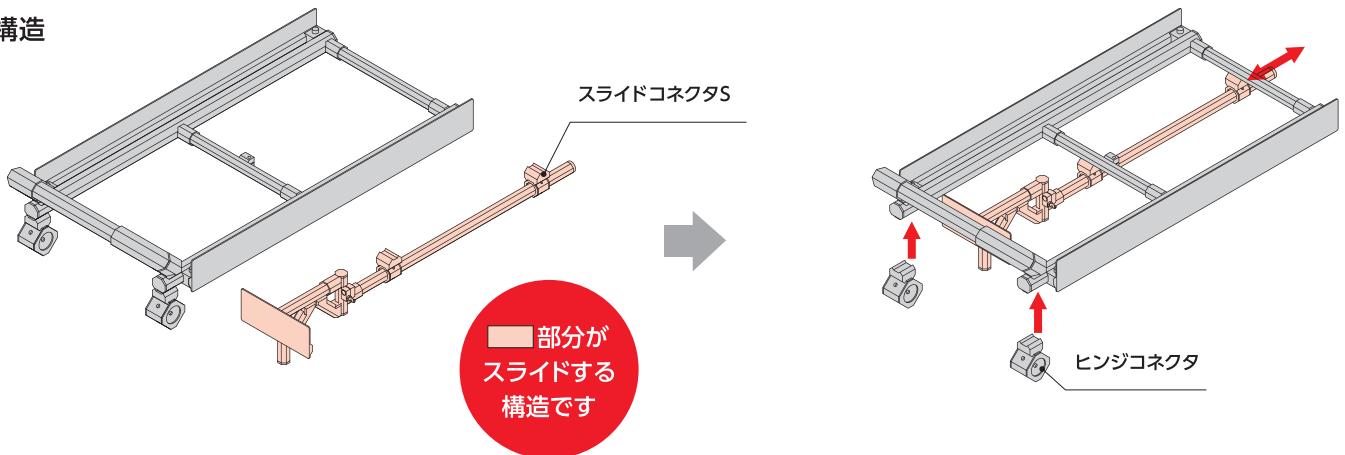


動画で動きをご覧ください。

<https://fa.sus.co.jp/products/gf/case/other/unit-movie05.php>

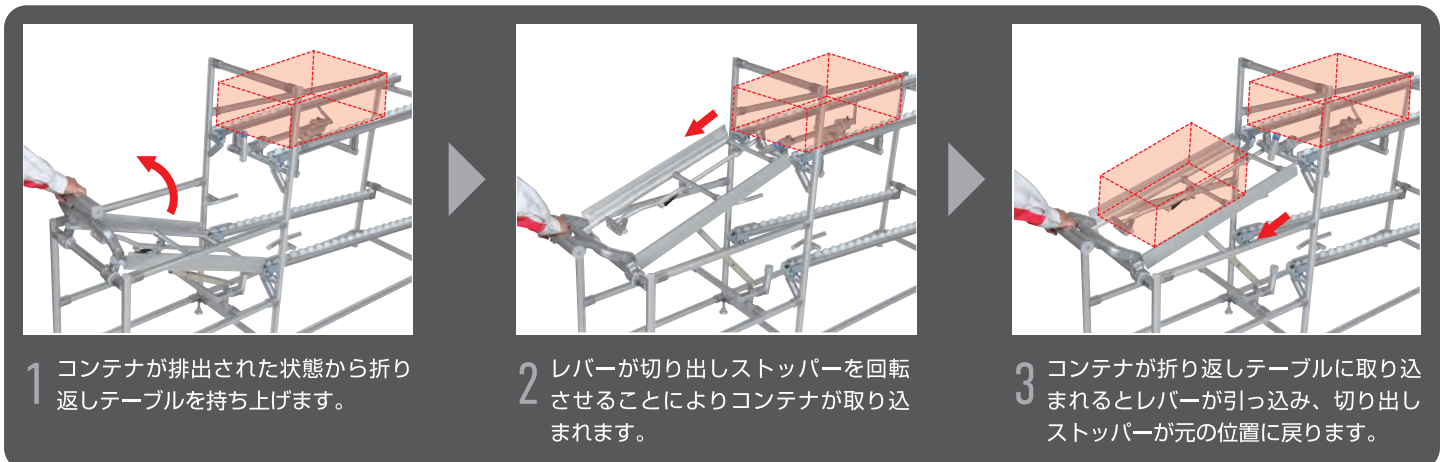


■ 構造



■ 動作原理

切り出しストッパー(回転タイプ)は裏面に掲載 >>>



切り出しストッパー

(回転タイプ)

コンテナの切り出し機構としてシューターなどのユニットに搭載できます。

シューターなどでコンテナの排出、保持を行うモジュールです。
GF標準パーツを組み合わせて手軽に作成できます。

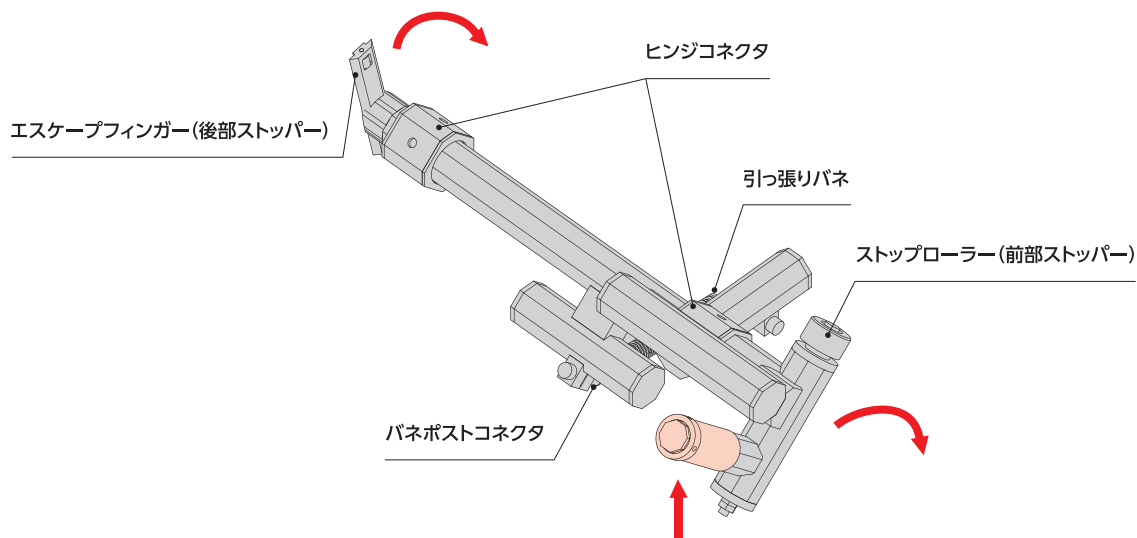


動画で動きをご覧ください。

<https://fa.sus.co.jp/products/gf/case/other/module-movie08.php>



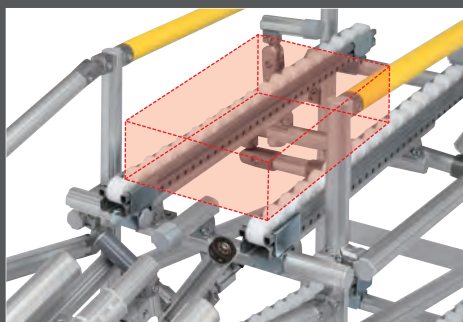
■ 構造



■ 動作原理

このレバー部分を押し上げることによって軸が回転します。

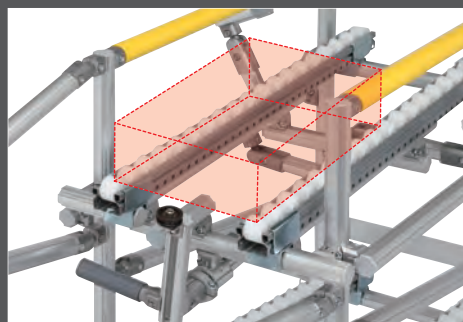
1



折り返しテーブルのレバーが切り出しストッパーに当たり、回転します。これによりロックが解除され、コンテナが切り出されます。この時、後部ストッパーにより次のコンテナがロックされ1個だけ切り出すことが可能です。



2



コンテナが折り返しテーブルに取り込まれると1のレバーが引っ込み、切り出しストッパーが元の位置に戻ります。

製品についてのお問合せ

担当セールスキャスター

までお問合せください。